

第47回県中学校バレーボール選抜大会  
連絡文書ならびに監督会議資料

第47回山形県中学校バレーボール選抜大会ご出場おめでとうございます。

大会に関する連絡事項を送付いたしますのでご覧下さい。なお、この連絡文書をご熟読の上、大会当日の監督会議の際にご持参下さい。

## 1 日程について

◆平成29年3月4日(土)	◆平成29年3月5日(日)
9:00 開館	9:00 開館
9:00 コート開放	10:00 男女準々決勝開始
9:10 派遣・帯同審判員打ち合わせ	
9:30 監督会議	
10:00 開会式	
10:40 第1試合開始	

両日とも会場準備を8:00より行います。主管地区(山形)の出場チームはメインアリーナ本部前に集合して下さい。

## 2 派遣・帯同審判員打ち合わせについて

◆日時	平成29年3月4日(土)	9時10分～
◆会場	山形県総合運動公園体育館	2F大会議室

## 3 監督会議について

◆日時	平成29年3月4日(土)	9時30分～
◆会場	山形県総合運動公園体育館	2F大会議室

※監督会議受付時に、「参加料」と「参加申込書(学校長印のある原本)」を忘れずに提出して下さい。  
また、事前にプログラムを申し込んだチームは、プログラム代を持参して下さい。

## 4 開会式について

◆日時	平成29年3月4日(土)	10時00分(9時55分整列完了)
◆会場	山形県総合運動公園体育館	メインアリーナ本部前

※エントリーされた生徒はユニフォーム、またはチームで統一した服装で参加して下さい。エントリーされていない生徒も統一された服装で参加させて下さい。

## 5 練習コート割り当てについて

- (1) 両日とも、練習会場は設けておりません。
- (2) ①1日目の開会式後は、第1試合のチームのみ、コート練習可能とします。  
②2日目の9:30以降は、第1試合のチームのみ、コート練習可能とします。

## 【競技運営上の確認事項】

### 1 組み合わせについて・・・詳しくは別紙を参照下さい。

※県中体連バレーボール専門部でこれまで確認されていた配慮事項
(1) 新人決勝大会に出場した8チームを地区シードとする。
(2) 新人決勝大会のベスト4のチームを決勝大会の順位をもとに1,12,13,24に分ける。
(3) 新人決勝大会に出場した残りの4チームを抽選により6,7,18,19に分ける。
(4) 同地区より2チーム出場の場合は、A・Bゾーンに分ける。
(5) 同地区より3チーム以上出場の場合は、1/4ゾーンに分ける。
(6) 同地区より3チーム以上出場の場合は、地区順位1位と2位をA・Bゾーンに分けた後、3位チームは2位チームと同じゾーンに、4位チームは1位と同じゾーンに入れる。

## 2 競技に関して

- (1) 競技は2016年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技要項による。

①使用球：（公財）日本バレーボール協会検定4号球を使用する。

本大会は、男子：モルテン（V4M5000）、女子：ミカサ（MVA400）を使用する。

②ネットの高さは、男子：2m30cm、女子：2m15cmとする。

(2) 競技は組み合わせ表にしたがって、トーナメント方式による3セットマッチで行う。3位決定戦は行わない。

(3) 競技時間については以下の通りとする。

①第1試合のみ競技時間を設定する。第2試合以降は準備ができ次第、プロトコールを開始する。

②2日目の第2試合終了後、各コート40分間の休憩時間を設ける。その後、準決勝のプロトコールを開始する。プロトコールの時間は本部前に掲示する。

③決勝戦に限り、連続試合となるため、準決勝終了15分後にプロトコールを行う。

(4) 公式練習は、各3分間とする。（2チーム合同で行う場合は6分間とする。）

(5) エントリーメンバーが13名以上のチームは、試合毎に出場するメンバーを記録席に提出すること。メンバー表は参加申込書（エクセルデータ）の「登録用シール」のシートを印刷し、持参して下さい。ただし、提出がない場合、公式記録用紙にはプログラム記載のNo1～12の選手が自動的に入ります。

(6) ①第1試合の公式練習以降は、ベンチおよびフロアには、有効に登録された監督、コーチ、マネージャー、選手、およびクイックモップァーのみ入ることができる。

②試合中のワイピングは、原則としてコート内の選手が速やかに行うものとするが、各チーム2名までクイックモップァーをおくことを認める。登録選手以外の生徒がクイックモップァーを務める場合は、ユニフォームと異なる服装でベンチの脇に待機すること。ただし、モップァーとしての役割以外は行わないこと。

(7) 本大会は、2日目のみサブスティチューション時にパドルを使用する。

(8) 本大会は、給水のためのタイムアウトを適用しない。

(9) 服装については以下の通りとする。

①監督・コーチは統一された服装でベンチに入る。監督がジャケットを着用する場合はその限りではない。

②監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸部につけること。

③キャプテンマークは胸番号の下に規定のものをつけること。

④選手のソックスは、くるぶしが隠れるものを着用すること。

⑤パワーパンツや、スパッツの使用については、ショーツやハーフパンツの下からはみ出るようなものの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。ただし、はみ出ない場合や、パワーパンツやスパッツだけを全員が揃えて着用することは許される。

(10) ベンチには、競技に関係のないものは持ち込まないこと。また、ベンチスタッフのマナーについては十分に留意すること。なお、審判に質問できるのはゲームキャプテンのみである。

(11) 本大会はワンボールで行う。ボールデッドになったボールは速やかに次のサーバーへ渡すこと。

(12) 生徒役員はリベロチェック2名、ラインジャッジ4名、点示2名の計8名で構成する。

①1日目の第1試合の生徒役員は、指定チーム（組合せ番号による）が、4名ずつ担当する。

◇男子 Aコート・・・6, 7 Bコート・・・18, 19 Fコート・・・8, 9

◇女子 Cコート・・・6, 7 Dコート・・・18, 19 Eコート・・・8, 9

②両日とも第2試合以降の生徒役員は、前の試合の敗者チームが担当する。

③2日目の第1試合の生徒役員は、第2試合の2チームから4名ずつ担当する。

④決勝戦の生徒役員は、準決勝の敗者チームから4名ずつ担当する。

(13) 試合中のチームに限り、セット間におけるフリーゾーンでのボール使用を認める。ただしパス程度とする。

(14) ゲームが終了したコートでの練習は、次の試合のチームのみ行うことができる。ただしパス程度とする。

(15) 表彰は、準決勝・決勝戦終了後に、コート上で直ちに行う。

### 3 エントリーの変更について

エントリーに変更がある場合は、監督会議終了後、学校長の承認を得た所定の文書（「山形県バレーボール協会HP」⇒「中学校関係」にもアップされています）を添えて競技委員長に提出すること。

## 【審判上の確認事項】

### 1 競技に関して

- (1) 本大会は2016年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- (2) トスの際、キャプテンはキャプテンマークの付いたユニフォームを着用する。
- (3) 公式練習はユニフォームで行う。なお、リベロは公式練習中にリベロジャケットを着用しない。
- (4) 監督がタイムアウトを要求する際には、ベンチから立ち上がってコールしながら、ハンドシグナルを明確に示して要求する。
- (5) 監督はラリーの中断中に、立ち上がってコート内の選手に指示を与えることができるが、審判の判定にクレームをつけることは警告の対象となる。尚、立ち上がって指示を与えられるのは監督のみであり、他のチームスタッフは警告の対象となる。
- (6) 試合中ボールの交換を要求する場合は、ボールが濡れていることを確認した選手が行う。
- (7) 試合開始、終了の整列はエントリー選手全員で行う。
- (8) ①リベロプレーヤーはチームキャプテン及びゲームキャプテンの役目を果たすことはできない。  
②リベロプレーヤーはチームメンバーと明確に異なる色（対照色）のユニフォームを着用するか、リベロゼッケンを着用すること。ユニフォームを着用する場合は、色が異なっていればデザインは違っていても良い。リベロプレーヤーが2名おり、ゼッケンを使用するときは色を変えること。  
③交代時は、リベロプレーヤー・正規プレーヤーともにサイドライン上に一旦静止する。
- (9) 試合の前後は、エントリー選手全員がエンドラインに整列して、握手をする。なお、チームキャプテンは、選手間の握手の後、審判にも握手する。また、監督は試合終了後、主審・副審にフェアプレーの精神で握手を交わすことを推奨する。

### 2 帯同審判員について

- (1) 1日目のみ、帯同審判員に副審・記録員をお願いします。2日目は、協会からの派遣審判員で行います。
  - ① 各コート第1試合の帯同審判員割り当ては以下の通りとします。  
◇男子 Aコート・・・6, 7    Bコート・・・18, 19    Fコート・・・8, 9  
◇女子 Cコート・・・6, 7    Dコート・・・18, 19    Eコート・・・8, 9
  - ② 第2試合以降は前試合の2チームが担当します。（勝ちチームは記録員、負けチームは副審）  
なお、男女とも8, 9のチームについては、第5試合の割り当てはありません。
- (2) 帯同審判員は監督が兼ねても構いません。ただし、県公認以上の資格が必要です。
- (3) 審判打ち合わせを、1日目の9:10から2F大会議室で行います。
- (4) 帯同審判の昼食は、各チームで準備して下さい。

**※詳しくは、別紙「帯同審判員に係る諸連絡」をご覧ください。**

## 【総務関係の確認事項】

- (1) 会場・駐車場の利用については、別紙をご覧ください。
- (2) フロア内は土足厳禁です。ギャラリーやスタンドは外履きのまま入ることができます。
- (3) 選手控え室は設けておりませんので、観客席を利用して下さい。貴重品や荷物の管理は各チームでお願いします。なお、着替えのために1F更衣室の使用が可能です。
- (4) 競技会場の使用については、会場主任や競技役員の指示に従って下さい。特に、施設内通路及びロビーでのボールの使用や、ウォーミングアップは行わないで下さい。
- (5) スタンドは飲食可能です。他の種目や一般利用者が多数来館しますので、ロビーにシートなどを敷いて場所を占有しないで下さい。なお、ゴミの持ち帰りにご協力下さい。
- (6) 応援用の横断幕などはフロアに垂れ下がらないようにして下さい。なお、試合をしているチームを優先し、譲り合って貼るようにして下さい。
- (7) 会場内での電源、コンセントの使用を禁止します。
- (8) 喫煙は所定の喫煙所をお願いします。
- (9) 傷害保険等への加入は各チームで確実に行ってください。
- (10) 大会中に選手が負傷した場合、応急手当や診察可能な医療機関を斡旋します。なお、競技会場において選手および保護者が救急搬送を要する場合は、次の通りお願いします。  
①「急病人の発生」      ②「大会役員への報告」      ③「大会役員が119番通報」  
ただし、急な事態により個人で救急車を要請した場合には、その旨を大会役員（大会本部）に確実に報告して下さい。
- (11) AEDは総合案内カウンター前に設置してあります。
- (12) マスク着用や防寒対策を十分に行い、各チームで感染症などの予防に努めて下さい。
- (13) 欠場あるいはその心配がある場合は、速やかに事務局にお知らせ下さい。なお、当日出場できない事態が生じても、監督は会議に出席し、帯同審判員も大会運営にご協力いただきます。
- (14) 今大会の男女上位4チームを中体連推薦枠とし、天皇杯・皇后杯山形県予選会への出場権を与えます。（日程は後日お知らせします。）
- (15) 監督会議時に各チームにプログラムを2部（監督・帯同審判用）に配布します。
- (16) 会場でプログラムを1部800円で販売いたします。別紙「プログラム事前申し込み書」でお申し込みいただければ、監督会議時にて代金と引き換えでお渡しします。なお、数に限りがありますので事前購入をお勧めします。

※問い合わせについては、下記までお願いいたします。

(事務局) 一般社団法人 山形県バレーボール協会 強化委員 高橋圭史 (山形市立金井中学校) TEL 023(681)8474 / fax 023(684)6624 E-mail <a href="mailto:k-takahashi@kanai-j.ymgt.ed.jp">k-takahashi@kanai-j.ymgt.ed.jp</a>
--